

令和3年1月18日
宇治市水道事業経営審議会

水道事業の経営に関する事項について（答申の素案）

※次回の審議会での答申案の議論に向け、構成や項目等の答申素案を作成しました。

1. はじめに

- ・宇治市地域水道ビジョンの内容

宇治市は平成22年3月に宇治市地域水道ビジョンを策定し様々な取組を進めてこられた。

- ・水需要や宇治市を取り巻く状況

東日本大震災により早急な耐震化の必要性が認識され、国の新水道ビジョンでは料金収入の減少や老朽化対策、地震対策の見直し等から「安全」「強靱」「持続」の観点から水道事業の理想像が示された。

宇治市では平成28年度に水道料金を改定され水道施設の更新・耐震化に取り組んでこられた。

- ・審議会は諮問を受け答申を行う 等

2. 答申

- ・宇治市地域水道ビジョンの取組評価

- ・水道施設の再編成や簡易水道の統合等

配水区域の再編計画の策定や山間地と上水道の統合、管路の更新・耐震化等を進められた。

- ・中間見直し以降の取組

宇治水道ビジョンの中間見直しにより水道施設の耐震化率は全体的に向上した。

- ・宇治市水道事業ビジョン・経営戦略の策定

水道水の安定供給には強靱な施設整備が不可欠であり、宇治市水道事業ビジョンにおいても引き続き耐震化率等を向上させる事業に取り組む必要がある。

- ・基本理念や施策体系

国の新水道ビジョンにおける「安全」「強靱」「持続」の観点に沿った施策が必要である。

- ・水道施設の更新・耐震化、再編成

強靱な水道施設の整備とあわせて将来を見据えた水需要に見合った施設の再編成の取組は必要である。

- ・ 水道事業経営のあり方
 - ・ 収支均衡に向けた取組
 - ・ 経営努力 等

3. 提言

- ・ 将来を見通した持続可能な水道事業経営に向けて
 - ・ 基本理念を踏まえた宇治市の中長期的な視点 等

4. おわりに

- ・ 審議会としての検討経過、結果
- ・ 審議会から宇治市の水道事業経営に望むこと 等